

杏林大学CCRC
生きがいつくりコーディネーター

平成28年度 履修生募集案内

杏 林 大 学

目次

- 「生きがいくりコーディネーター」養成実施要領 P 1～3

- 開講科目について P 4
- 特別講義『世界へのまなざしと地域活動』【必修】 P 5
- 選択科目 P 6～7

- 「生きがいくりコーディネーター」履修生許可願
- 履歴書（杏林大学所定）

〔同封物〕

- 書類提出用封筒 ※120円切手を貼付してください。

平成 28 年度 杏林大学履修証明プログラム事業 実施要領

〈履修証明プログラムとは〉

平成 19 年の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。本プログラムは、社会人（市民）を対象としており、学校教育法に基づく「履修証明プログラム」として実施します。このプログラムでは、120 時間以上を履修し、杏林 CCRC 拠点推進委員会による認定を受けた者に対して履修証明書が授与されます。

※ 受講者に対して単位や学位が授与されるものではありません。

〈趣旨〉

本要領は、平成 28 年度杏林大学 CCRC「生きがいつくりコーディネーター」養成履修証明プログラムの実施にあたり、交付要件、資格要件、遵守事項、その他必要事項を定めるものです。

本プログラムではこの事業を通じて、「生きがい創出」「健康寿命延伸」「災害に備えるまちづくり」の知識を深め、様々な分野で役立つ知識の修得を目指します。特に定年後世代や高齢者の皆様にとっての「学び直しの場」の機会を提供させて頂くものです。

〈生きがいつくりコーディネーター（履修証明書）交付要件〉

指定科目（指定科目総時間数）のうち、120 時間以上受講し、1 カ年（前期、後期）のうちに修了要件を満たした場合に「履修証明書」を発行します。修了要件は下記のとおりです。

1. 授業の出席率が 90%以上であること

※ただし、災害などの個人的事由によらない場合は、出席率が 90%未満であっても、履修証明書を交付することがあります。

2. その他、担当教員が認めた者

〈資格・対象者〉

高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有する社会人（市民）

〈開設期間〉

平成 28 年 4 月から平成 29 年 3 月までの期間（1 カ年）となります。

〈履修証明プログラムの受講に際して〉

- ① 講義は本学学生とともに受講し、課題についても学生と同様にレポート提出等を前提とします。
- ② 受講された科目の成績評価はされません。
- ③ 受講生は図書館・パソコン室等の施設・設備を利用することができます。
- ④ 受講中の受講者への連絡や呼び出しには対応いたしません。また、受講中は携帯電話の電源をお切りください。
- ⑤ 受講中は授業の進行を妨げないよう、担当教員の指示に従ってください。
- ⑥ 大学講内における事故、盗難について本学では責任を負えませんのでご注意ください。

〈登録料・履修料・諸費用〉

対 象 者	登 録 料	履 修 料
3市（三鷹市、八王子市、羽村市）在住、在勤の方	45,000 円 (1カ年分)	無 料
上記以外の市に在住、在勤の方		100,000 円

※実験、実習等に要する費用、その他、教材等に要する費用は、生きがづくりコーディネーター養成プログラム履修生の負担となります。

※お支払いいただいた履修料等はお返しできません。

〈開講場所〉

杏林大学井の頭キャンパス 〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1

※受講教室については別途ご案内します。

※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

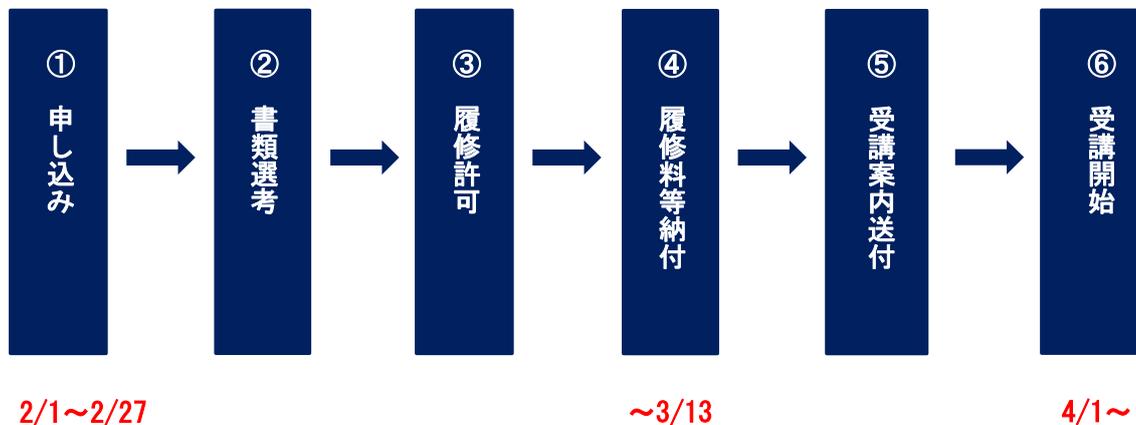
〈応募方法〉

コーディネーター養成プログラムの履修を希望する方は、応募期間内に次の書類を本学地域交流課宛に郵送にて提出してください。

- (1) 「生きがづくりコーディネーター」履修生許可願（所定書式）写真1枚 ※巻末添付
- (2) 履歴書（所定書式）写真1枚 ※巻末添付
- (3) 受講の資格を証明し得る証明書（卒業証明書等の入手が困難な方はご相談下さい）
- (4) 登録証作成のための写真1枚（縦4cm×横3cmの縦長写真）

※写真は全3枚必要です。

生きがいくりコーディネーター養成プログラム履修生は、履修許可通知書に同封されている振込用紙により指定の期日までに履修料等を銀行振り込みの方法で納付して下さい。



〈応募期間〉

平成 28 年 2 月 1 日（月）から 2 月 27 日（土）必着となります。

※応募者多数の場合は書類審査等で決定します。

〈コーディネーター養成事業履修生の選考・受入可否決定の通知〉

書類選考の上、平成 28 年 3 月 5 日までに郵送にて通知致します。

〈お問い合わせ〉

杏林大学八王子キャンパス 地域交流課

〒192-8508 東京都八王子市宮下町 476

TEL: [042-691-8725](tel:042-691-8725) FAX: 042-691-3809

E-mail: area@ks.kyorin-u.ac.jp

開講科目について

特別講座（必修）と選択科目で構成されています。
授業日が祝日や行事と重なった場合には補講を行います。

【特別講座】※詳細は P5 を参照

受講生全員必修です。

月に2回程度、1年間で15回の講義を用意しております。

水曜日6時限の受講となります。【18:00~19:30】

（合計：22.5時間）

【選択科目】※詳細は P6、P7 を参照

指定する34科目より5科目程度の科目を選択履修していただきます。

1科目15回講義（合計：22.5時間）、5科目で112.5時間受講します。

上記の他、通年開講されている公開講演会への参加ができます。

1講座で1.5時間の受講とみなします。本学ホームページ、ポスター等
ご覧下さい。

1時限	9:00~10:30	4時限	14:40~16:10
2時限	10:40~12:10	5時限	16:20~17:50
3時限	13:00~14:30	6時限	18:00~19:30

特別講座【必修】

テーマ：『世界へのまなざしと地域活動』

私たちの街を訪れる英語圏・中国語圏の人たちとのコミュニケーションにおいて必要な異文化理解・日常会話力などの基礎を身につけます。その上で、地域活動や地域リーダーとして生かすことができる地域の魅力発見・魅力づくりの過程で必要とされる知識や具体的技法を学ぶことができます。

オムニバス形式講義 ※（ 22.5時間分、15回分）

授業計画 下記の日程で6時限に開講【18:00～19:30】

第1回	5月11日(水)	イントロダクション:ふるさとの特徴を英語で考えてみよう
第2回	5月25日(水)	I ♥ 日本
第3回	6月 8日(水)	日常生活を題材にした英語コミュニケーション1
第4回	6月22日(水)	日常生活を題材にした英語コミュニケーション2
第5回	7月13日(水)	通訳・翻訳の視点から見た適切な英語表現とは？
第6回	7月27日(水)	日常生活を題材にした中国語コミュニケーション1
第7回	8月 3日(水)	日常生活を題材にした中国語コミュニケーション2
第8回	9月14日(水)	観光で訪れた中国人に話しかけてみよう1
第9回	9月28日(水)	観光で訪れた中国人に話しかけてみよう2
第10回	10月12日(水)	中国人から見た日本
第11回	10月26日(水)	観光によるまちづくりの手法1
第12回	11月 9日(水)	観光によるまちづくりの手法2
第13回	12月14日(水)	インバウンド時代のホスピタリティ1
第14回	1月11日(水)	インバウンド時代のホスピタリティ2
第15回	1月25日(水)	まとめ：世界へのまなざしと地域活動

※オムニバス形式講義とは

いくつかの独立したストーリーを並べて全体でひとつの授業にしたもの

養成講座科目一覧【選択】

下記の34科目より5科目程度を選択

1科目15回授業（15回の受講で22.5時間）

No	学部	時期	曜日	時限	科目名	教員
1	保健	春	火	4	カウンセリング	松井
2	保健	春	木	5	生命倫理学 ※1	加藤
3	保健	春	集中		救命救助法	千田
4	保健	秋	月	2	発達心理学	下島
5	保健	秋	火	4	放射線概論	小林
6	保健	秋	火	5	高齢保健学	岡本
7	保健	秋	水	5	生命倫理学 ※1	加藤
8	保健	秋	木	2	地域保健学	岡村
9	保健	秋	木	2	老人福祉論	片桐
10	保健 総合政策	秋	月	1	児童福祉論	戸塚
11	総合政策	春	月	2	税法Ⅰ	知原
12	総合政策	春	月	2	刑事法概論Ⅰ	橋本
13	総合政策	春	月	4	地方政府論	進邦
14	総合政策	春	火	1	保健医療システム論Ⅰ	北島
15	総合政策	春	火	2	プロジェクト演習	進邦
16	総合政策	春	火	4	財務会計論Ⅰ	内藤
17	総合政策	春	木	2	税法各論Ⅰ	知原
18	総合政策	春	金	2	社会福祉学Ⅰ	岡村

No	学部	時期	曜日	時限	科目名	教員
19	総合政策	秋	月	2	税法Ⅱ	知原
20	総合政策	秋	月	3	医事法各論	橋本
21	総合政策	秋	月	4	行政学演習	進邦
22	総合政策	秋	火	2	健康科学Ⅱ	北島
23	総合政策	秋	火	4	財務会計論Ⅱ	内藤
24	総合政策	秋	木	2	税法各論Ⅱ	知原
25	総合政策	秋	木	2	保健医療システム論Ⅱ	岡村
26	保健 総合政策	秋	木	2	心理学-2	松井
27	外国語	春	月	4	ホスピタリティ・コミュニケーション② ※2	志村
28	外国語	春	火	3	日中比較文化論-1	詹
29	外国語	春	火	5	情報処理	小林
30	外国語	春	金	3	日本語学概論 ※3	金田一
31	外国語	秋	月	4	ホスピタリティ・コミュニケーション⑥ ※2	志村
32	外国語	秋	火	3	日中比較文化論-2	詹
33	外国語	秋	木	3	異文化コミュニケーション	金田一
34	外国語	秋	金	3	日本語学概論 ※3	金田一

※ 1、2、3は同一内容の講義のため、いずれかの受講

1時限	9:00~10:30	4時限	14:40~16:10
2時限	10:40~12:10	5時限	16:20~17:50
3時限	13:00~14:30	6時限	18:00~19:30

申請年月日：平成 年 月 日

平成28年度 杏林CCRC「生きがいきくりコーディネーター」履修生許可願

写真添付

縦4cm×横3cm
最近3カ月以内に撮影したもの

フリガナ			性別
氏名			男・女
生年月日	大・昭・平	年 月 日	(歳)
連絡先	〒 - TEL - - E-mail		
	(勤務先住所)		
緊急連絡先	(フリガナ)		TEL - -
	氏名	続柄()	

所属	<input type="checkbox"/> 市民(三鷹・八王子・羽村) <input type="checkbox"/> 学生(医学・保健・総合政策・外国語) <input type="checkbox"/> 社会人 <input type="checkbox"/> その他()
志望動機	

※大学記入欄								受付	
								書類確認	
登録番号								許可書発送	
登録・履修料 円								受講料納付	

※ご記入いただいた個人情報については適正に取り扱い、CCRC「生きがいきくりコーディネーター」運営以外の目的では使用しません。

キ
リ
ト
リ

履 歴 書

平成 年 月 日現在

フリガナ		性 別	写真添付欄 1.縦4cm×横3cm 2.本人単身胸から上 3.裏面にのり付け 4.裏面に氏名記入
氏 名		男 ・ 女	
生年月日	大・昭・平 年 月 日生 満()歳		
現住所	フリガナ 〒		
電話番号			
E-mail			
緊急連絡先			
年	月	学 歴 ・ 職 歴 (各別にまとめて書く)	
志 望 動 機			
資 格 ・ 免 許 ・ 特 技			

キ
リ
ト
リ



杏林大学

地域交流課 (八王子キャンパスI棟1F事務室内)

〒192-8508 東京都八王子市宮下町476

TEL : 042-691-8725 FAX : 042-691-3809

area@ks.kyorin-u.ac.jp

<http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/society/area2/>